

＞ 和泉中央南ハイツ管理組合様 玄関ドア更新説明会資料

更新説明会

●日時:2025年 4月 19日(土)

二部制

①第一部 9:30～10:30(60分程度)

②第二部 11:00～12:00(60分程度)

(更新説明内容は一緒です)

●場所:和泉中央南ハイツ 集会室

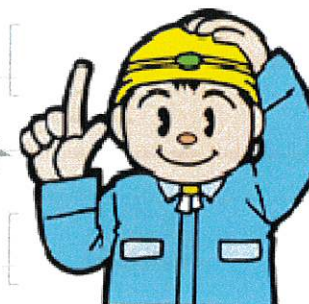
更新説明会を上の日時と場所で行います。是非ご出席ください。

LIXIL

リニューアル

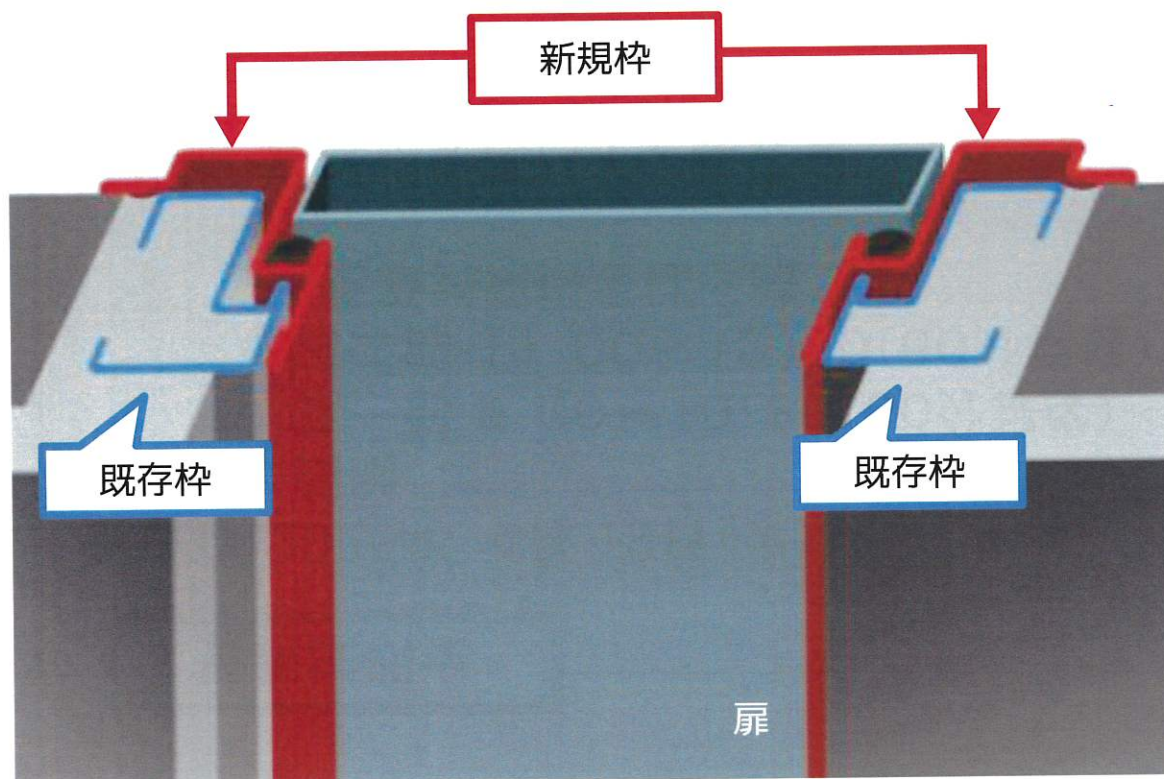
和泉中央南ハイツ 玄関ドア更新説明会を
開催します。

当日はこちらの資料をお持ちください。
こちらの資料は、工事完了まで大切に
保管してください。

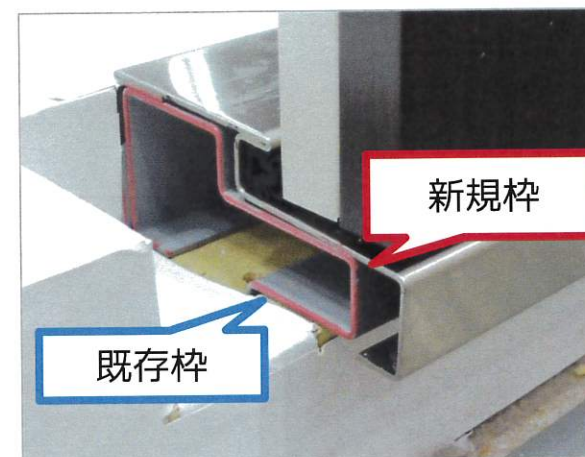
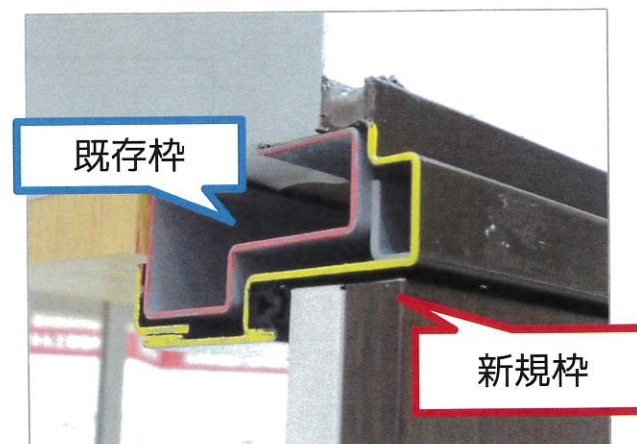


＞ 玄関ドアのカバー工法の紹介

カバー工法とは、古い建具の枠は撤去せずに、古い枠の上に新しい枠を被せる工法です。



騒音や粉じん発生が少なく工事が1日で終わるため
転居を伴わない『居ながら改修』が可能です

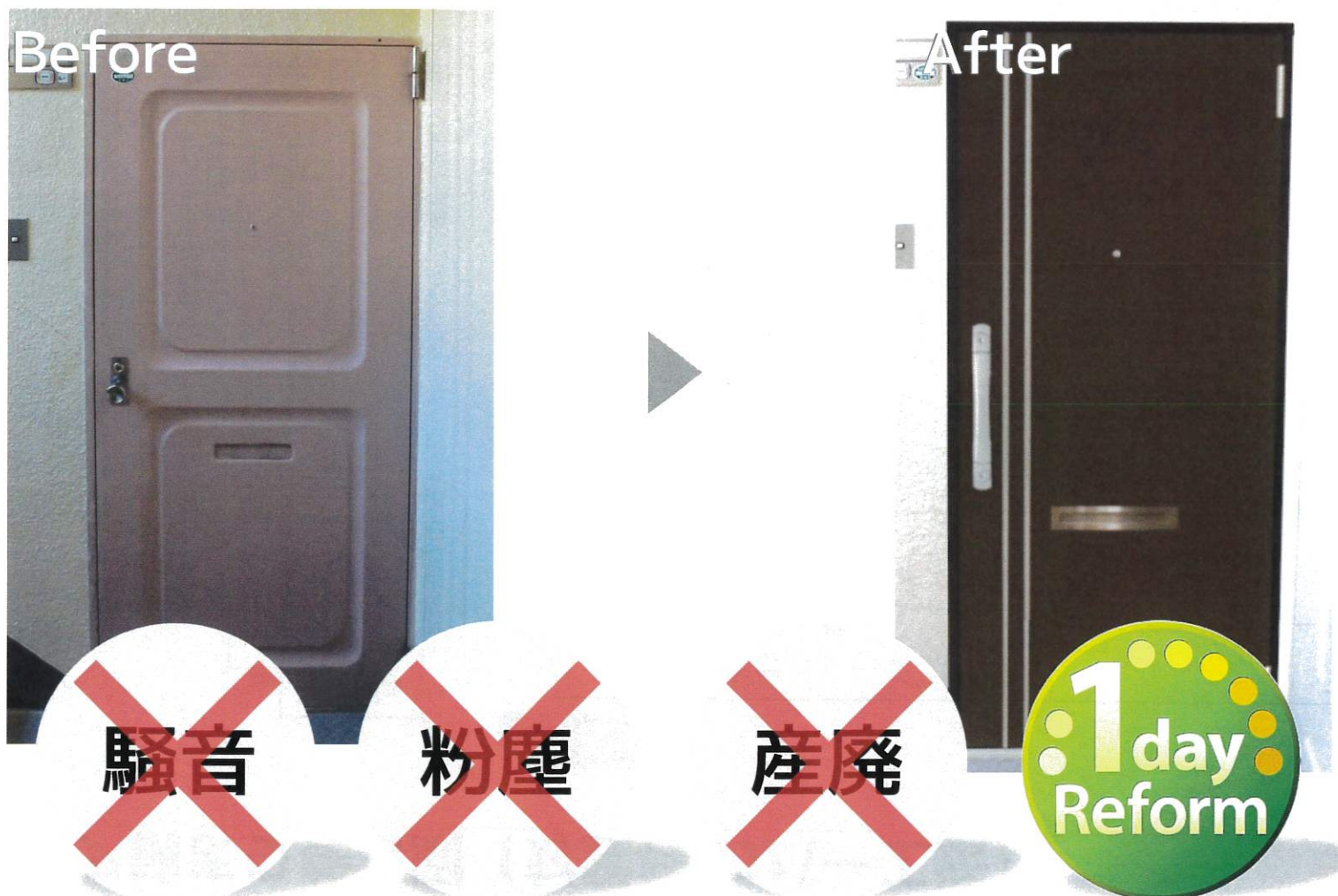


＞ 玄関ドアの改修工法

LIXIL
リニューアル

P.2

騒音・粉塵・産廃発生を最小限に抑えて、転居を伴わずに1日で工事が完了する**カバー工法**で工事を行います。

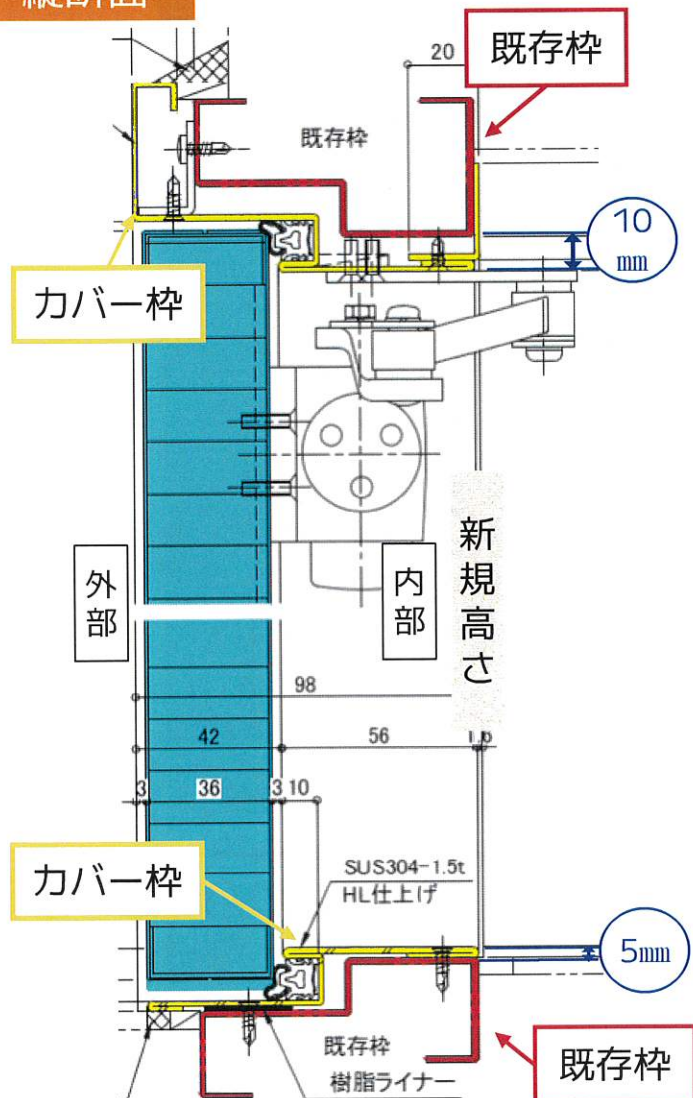


玄関ドア納まり参考図（対震枠 カバー工法）

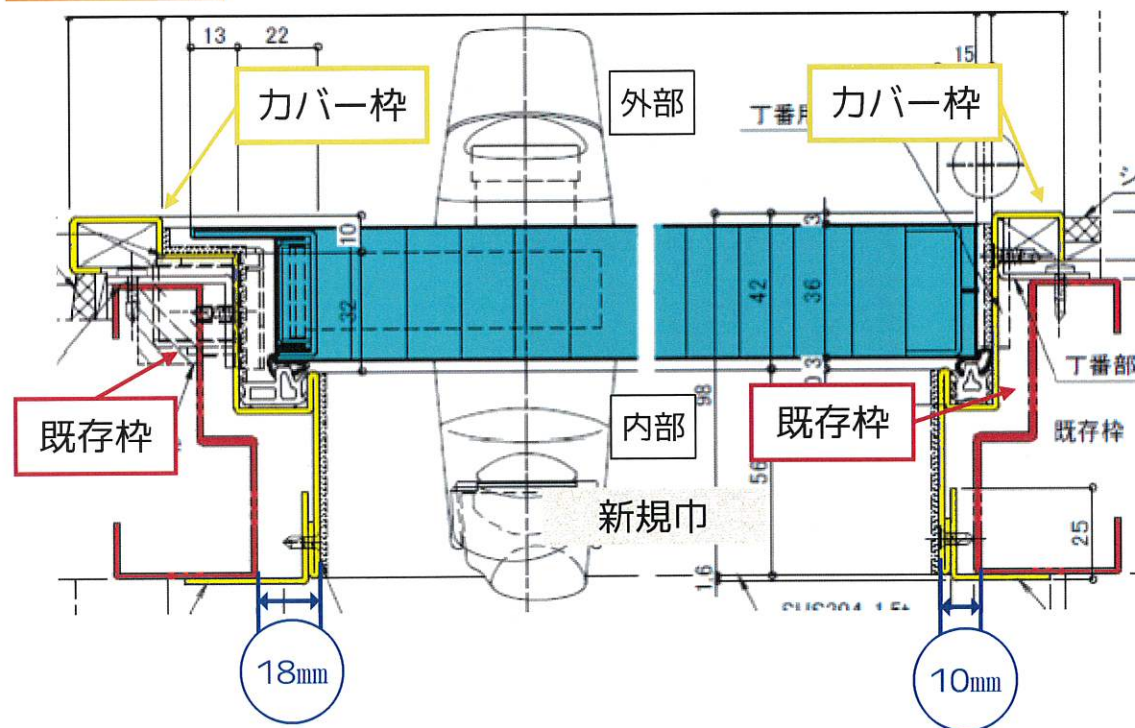
LIXIL
リニューアル

P.3

縦断面



横断面



■ 既存枠 ■ 新規枠 ■ 扉本体

高さ 約15mm

幅 約28mm 狭くなります。

※実測により寸法は変わる場合があります。

※本資料は参考図であり、一般納まりのものです。
工事決定後、実測調査を経て正確な寸法をお伝えします。

玄関ドアには2種類の対震仕様があります

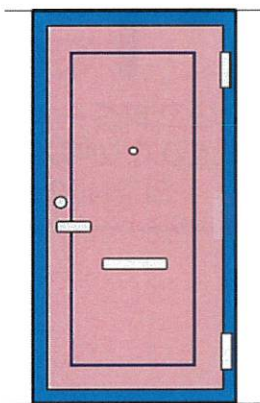
LIXIL
リニューアル

P.4

玄関枠がゆがむと、枠と扉がぶつかって開かなくなる **閉じ込め** の危険があります。

■ 枠の変形の種類

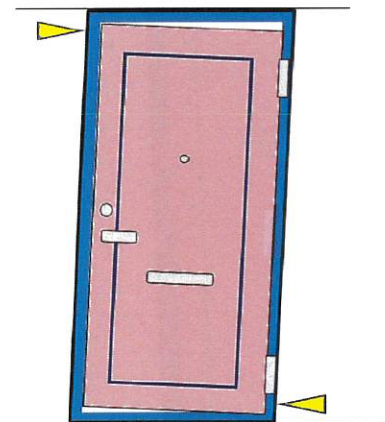
通常



地震等の外力
により
ドア枠に変形が
生じる

面内変形

枠が平行四辺形のようにゆがむ

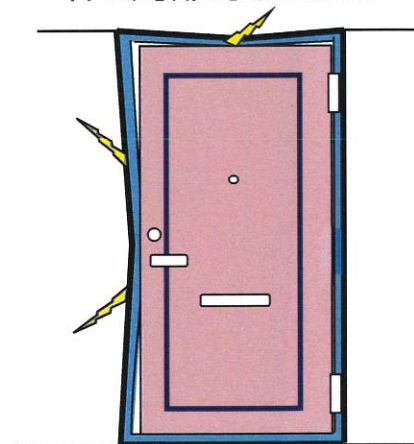


枠が平行四辺形にゆがむことで、
枠と扉がぶつかる

面内変形追従性
層間変位1/120時(JIS基準)に、
扉開放力500N以下で開放出来る
(BL基準)

局部変形

枠の局部的なつぶれ



枠の一部が押しつぶされてへこむ
ことで、枠と扉がぶつかる

局部変形追従性
たて枠(戸先側)中央部変位量8mm
・上枠中央部変位量4mm時に、扉開放
力500N以下で開放出来る(BL基準)



面内変形とは

◆ 枠の全体的な“ゆがみ”
ドア枠が平行四辺形になってしまう = **面内変形**といいます

・ 500Nとは、
約50kgの力です、
イメージはこのような感じです

480N



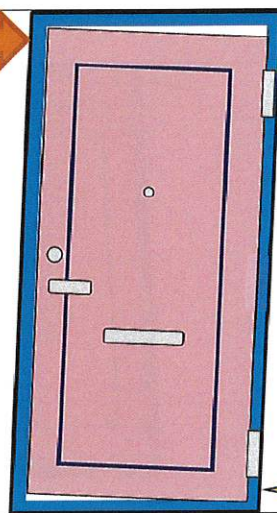
・ 両手でめいっばいの力で押し込んだ時のイメージ

250N

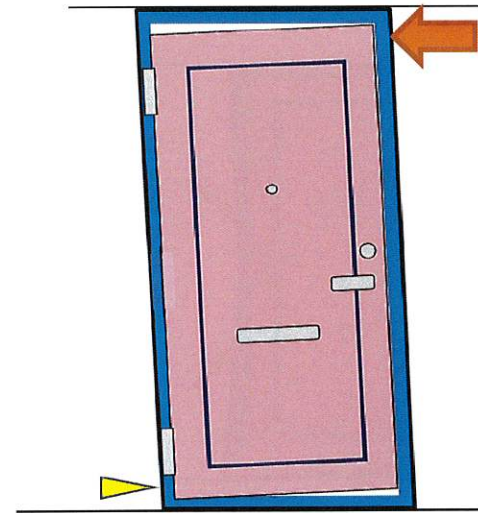


・ 肩でめいっばいの力で押し込んだ時のイメージ

15.8mm



15.8mm



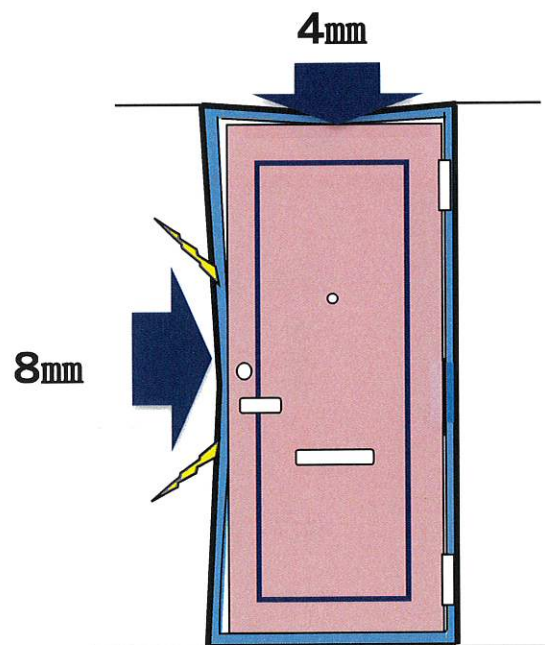
【面内変形追随性】

- ・ 面内変形1/120時に500N以下で扉が開放すること
- ・ 1/120とは、高さ1.9mのドアの場合は、 $1.9\text{m} \div 120$ で約15.8mmずれるということです。

＞ 局部変形とは

◆ 枠の局部的な“つぶれ”

壁等の部分変形により、枠が局部的に変形してしまう＝**局部変形**といいます



【局部変形追随性】

- ・ 局部変形たて枠中部 8mm、上枠中央部 4mmの変形時に扉開放力500N以下で開放できるということです

対震丁番仕様と対震枠仕様

枠が変形して枠と扉がぶつかっても扉を開放できる機能です。

※対震：地震のゆがみに対応する

対震仕様	説明	仕組み	対応変形
対震 丁番 仕様 (一般枠)	スプリング内蔵の特殊丁番により、地震で枠が変形して枠と扉がぶつかっても、扉が下側に動く仕組みで開放できる		面内変形

今回製品仕様

対震**枠**仕様

地震による変形を吸収できるように、扉と枠の間にスキマを設けた枠形状になっている



面内変形
局部変形

地震による変形を吸収できるように、扉と枠の間を広くした枠形状です。

対震丁番仕様と対震枠仕様

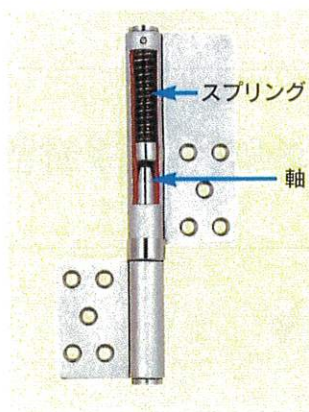
LIXIL
リニューアル

P.8

■一般枠

対震丁番仕様（面内変形対応）

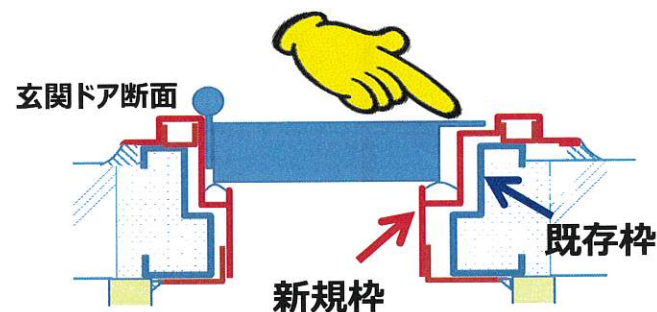
対震丁番は、中にスプリングが入っていて、**扉が下側にも動く**仕組みのため、枠と扉の接触を緩和し開放できる機構になっています。



今回製品仕様

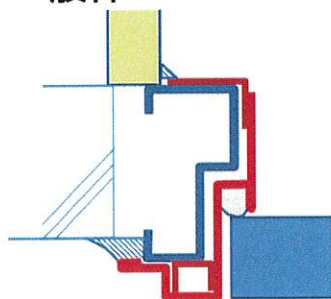
対震枠仕様（面内変形・局部変形対応）

地震による**変形を吸収できるように、**
扉と枠の間を広くした枠形状です。



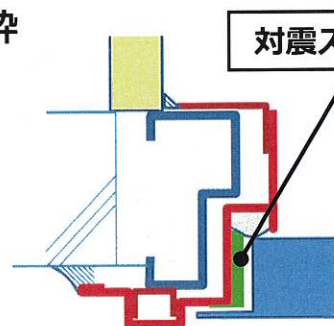
■対震ストライク

一般枠



枠・扉間のすき間が小さい

対震枠



枠・扉間のすき間が大きく、枠から突き出た形状の対震ストライクが付く

対震ストライク



戸先枠に受けた局部変形は対震ストライクが吸収し、ドアとの摩擦抵抗を緩和。

＞ 対震丁番と対震枠仕様の比較

今回製品仕様

	対震丁番にした場合	対震枠にした場合
対応	面内変形のみ対応	面内変形と 局所変形の両方に対応
幅狭まり寸法	▲20mm	▲28mm（参考値になります）
メリット	幅狭まり寸法が対震枠仕様より小さい	局所変形にも対応
デメリット	局所変形対応不可	幅狭まり寸法が 対震丁番仕様より大きい

玄関ドアの付属部品①

対震枠仕様

LIXIL
リニューアル

P.10

■部品

防犯性

操作性

ダブルロックのプッシュプル錠

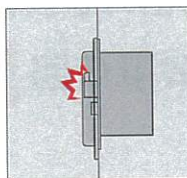
上下2か所の鍵穴で防犯性がアップ。
握りやすいハンドルは、押す・引くの動作で扉を開閉し操作性を向上します。



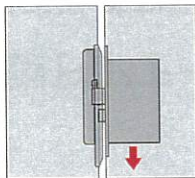
対震性

対震ストライク

戸先枠に受けた局部変形を対震ストライクが吸収。ドアとの摩擦抵抗を緩和します。



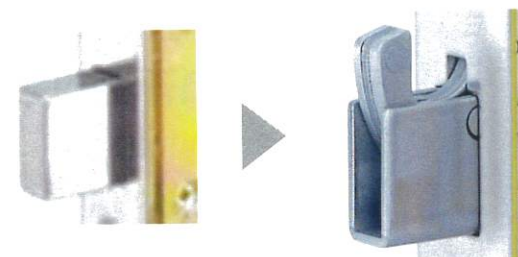
変形時



マイナスの変形の場合

防犯性

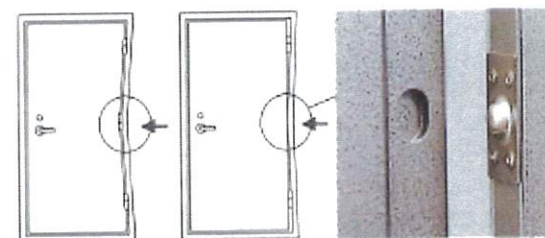
こじ開けに強い鎌式デッドボルト錠
鎌が付くので、通常のデッドボルトに比べてこじ開けに一段と強くなります。



対震性

反り止め金具

2枚丁番で吊元側に局部変形を受けてもドアの開放が可能。反り止め金具が中央の丁番に代わり面外方向の強度を保持します。



■部品

防犯性 回り止め型ドアアイ&ドアアイカバー

ドアアイは特殊な切欠きで外から外れされにくい形状。覗き見・光漏れ防止のドアアイカバー付です。



防犯性 操作性

不正操作対策機構のドアガード
ネジ外し対策で不正操作に対応。
チェーンと比べて、
「起こす・倒す」で
操作が簡単です。



防犯性 操作性

特殊サムターン

ドライバーや針金等による
サムターン回しに対応。

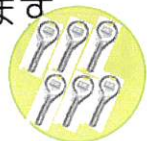


シリンダー&ディンプルキー

不正開錠が困難なシリンダー。
複製が困難なディンプルキー
の組み合わせで防犯性が
向上します。



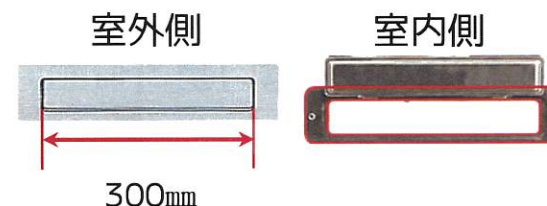
鍵は6本つきます



操作性

開閉音に配慮したポスト

室内側赤枠部に緩衝材を備え、
開閉時の嫌な金属音を軽減。



※ポストの大きさは既存と同じです

玄関ドアの色、デザインについて (イメージ)

LIXIL
リニューアル

P.12

■デザイン：HM03

After ※丁番は現状と同じ側になります

■装飾部材仕様

□モール/10mm幅



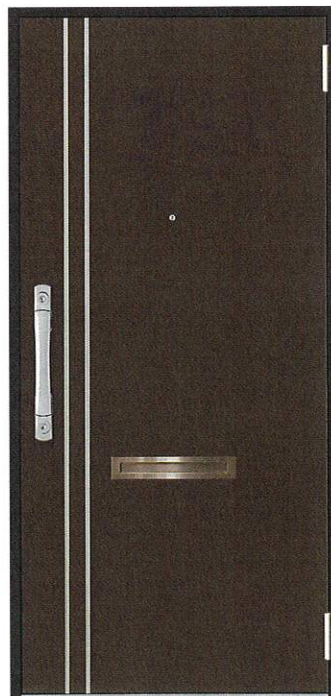
ステンカラー (標準設定)

①案 カラー：サテンレッド



サテンレッド

②案 カラー：サテンモカ



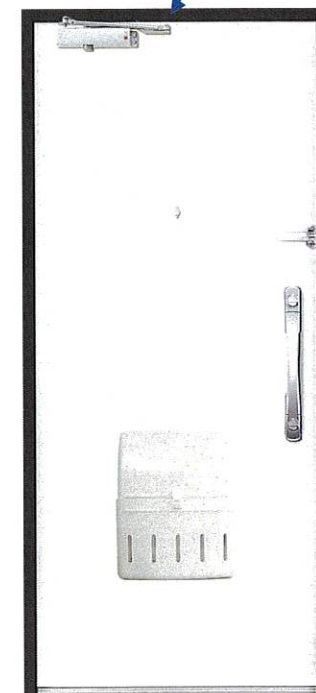
サテンモカ

③案 カラー：ディンプルブラウン



ディンプルブラウン

枠の色は外部色と
同系色になります



室内扉専用カラー：
ナチュラルホワイト

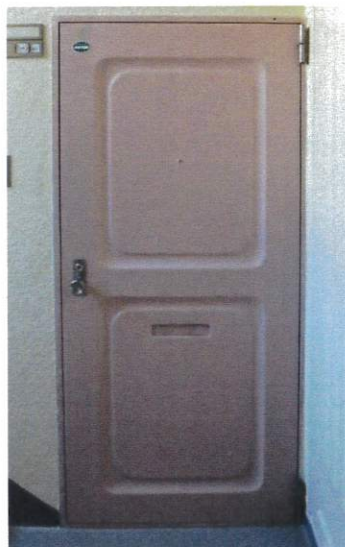
※商品の色は、印刷の特性上、実物とは多少異なる場合がありますのでご了承ください。

玄関ドアの基本性能（扉芯材のご紹介）

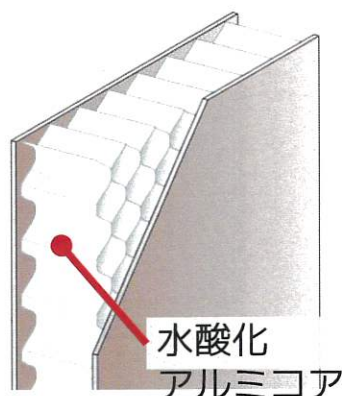
LIXIL
 リニューアル

P.13

1990年ごろの玄関ドア（参考値）

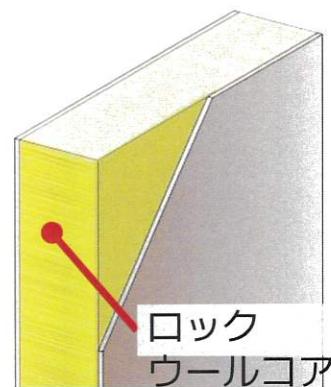


基本仕様



- ハニカムコア構造で強い面剛性を確保

今回製品仕様



- 水酸化アルミコアより断熱性が更にUP

改修後の玄関ドア（イメージ）



耐風圧性	S-6 (2,800Pa)	S-6 (2,800Pa)	S-6 (2,800Pa)	風圧に耐える性能
気密性	性能なし	A-4 (2等級線)	A-4 (2等級線)	ドアのすきまから空気が漏れるのを防ぐ性能 ▶ 省エネ・静けさ
遮音性	性能なし	T-1 (25等級線)	T-1※ (25等級線)	室内外へ漏れる音を遮る性能
防火性	旧甲種防火戸	特定防火設備 (旧甲種防火戸)	特定防火設備 (旧甲種防火戸)	建築物の火災に対する安全性レベルを表す性能
断熱性	性能なし	H-3 (3.5W/(㎡・K))	H-4 (2.9W/(㎡・K))	室内外の熱の移動を抑える性能 ▶ 冷暖房効率UP
対震性	性能なし	D-3 (開放力500N以下)	D-3 (開放力500N以下)	ドア枠の変形時、枠と扉の接触を緩和する性能

※現状の性能値は 記よりも低いことが想定されます

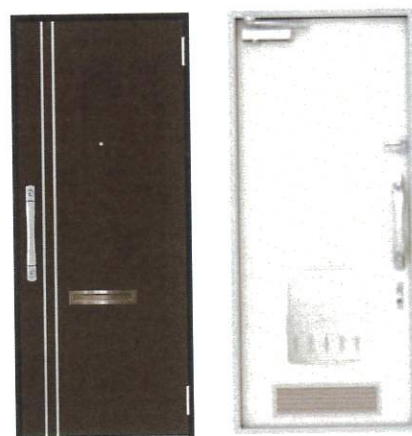
※通気ユニット付きのため

快適な室内への近道は、「空気の通り道」にありました

室内を快適に保つポイントは、空気の通り道をつくること。

「通気ユニット」があれば、ドアを閉めたままでも風が通り抜ける快適な室内に。

郵便受付き
にも対応可能！



玄関扉を閉めていても通気性を確保。
快適な室内に不可欠な**“風通し”**をつくりだします。
防犯性を高めつつ通気ができるので安全に空気を取り込めます。
湿気のこもりを低減し、カビの発生を抑える効果も期待できます。

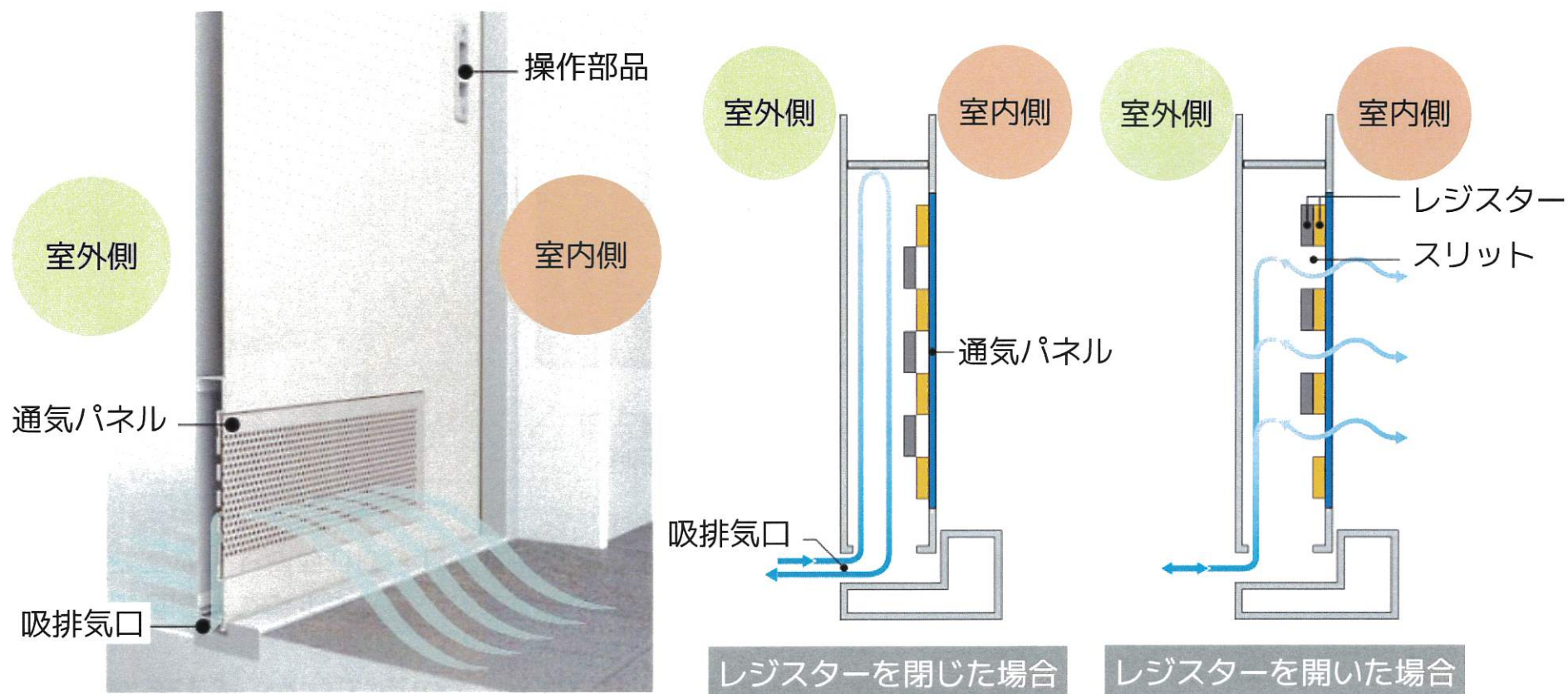
サッシ・玄関扉の気密性が高まることで、結露しやすくなる可能性があります。
結露抑止のためにもおすすめです。

通気ユニットの機能

LIXIL
リニューアル

P.15

室内へ効果的に空気を取り入れる「通気ユニット」。
玄関ドアを閉めたままでも空気を取り込み、室内の快適性を高めます。



扉の底部から流れ込んだ空気は、吸排気口からレジスターを通して室内へ流れます。
レジスターの開閉操作で空気の流入を調整することができます。

通気ユニットの納まり

一般の扉にオプションで取付可能なユニットです。
扉の底面に吸排気口があるため、扉デザインを損ないません。



■吸排気口 部分

扉の底面と、クツズリの間から
空気を取り込むため
扉のデザインを変えずに
通気ユニットが設置できます。



■吸排気口 スリット

扉底面の吸排気口「エアスリット」は、目の細かいスリット形状で虫を入りにくくしています。

通気ユニットには、火災時に温度ヒューズが作動して通気自動閉鎖する機能があるので、特定防火設備に対応しています。

■特定防火設備

集合住宅の玄関ドアは、建築基準法や消防法に基づき特定防火設備の条件を満たす必要があります。

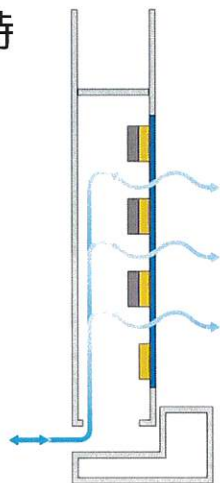
この特定防火設備とは、法の基準に従った構造※をもち、通常の火災による加熱があった場合、加熱開始後1時間の「遮炎性」を満たすものとなっています。

※特定防火設備の構造（抜粋）

- 鉄材で造られたもので、鉄板の厚さが1.5mm以上のもの
- 骨組を鉄材で造り、両面にそれぞれ厚さが0.5mm以上の鉄板を張ったもの

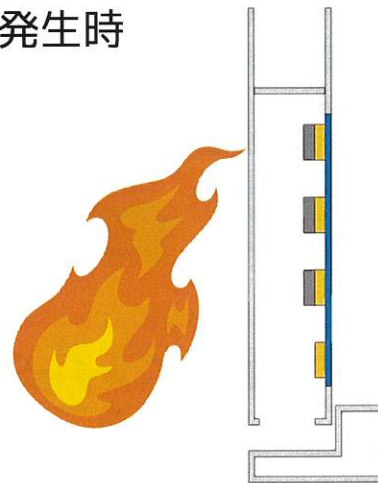
出典：国土交通省「平成12年告示第1369号
《特定防火設備の構造方法を定める件》（令和2年2月改正施行）」抜粋

通常時

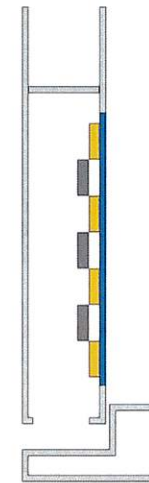


通常の通気が可能

火災発生時



温度ヒューズが熱を感知



安心

自動でレジスターが閉じて炎を遮断

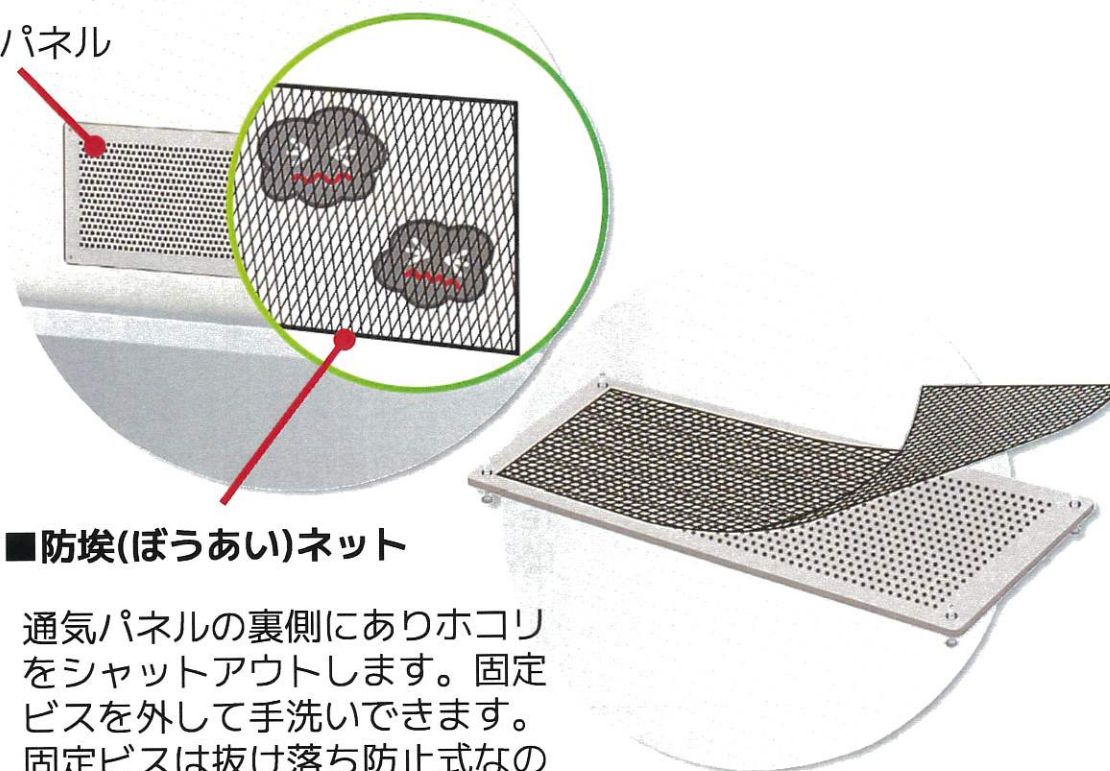
＞ 通気ユニットのメンテナンス

LIXIL
リニューアル

P.18

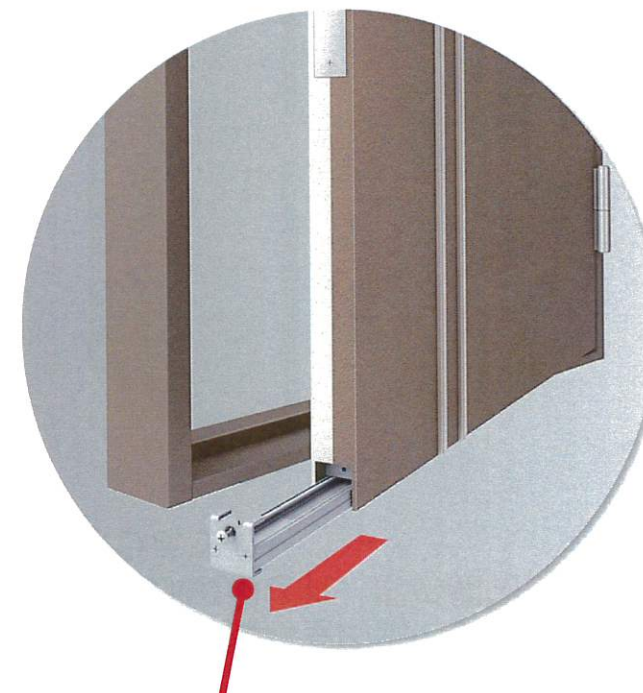
通気パネルの裏側に、ホコリを防ぐ防埃(ぼうあい)ネットがあります。
防埃ネットと吸排気口スリットは、取り外して手洗いが可能です。

通気パネル



■防埃(ぼうあい)ネット

通気パネルの裏側にありホコリをシャットアウトします。固定ビスを外して手洗いができます。固定ビスは抜け落ち防止式なので紛失の心配がありません。



■吸排気口 スリット

吸排気口「エアスリット」は、扉を開けて戸先の固定ビスを外すと、引き抜いて手洗いが可能です。固定ビスは抜け落ち防止式なので紛失の心配がありません。

＞ 通気ユニットの効果（差圧解消）

LIXIL
リニューアル

P.19

キッチンで換気扇を使用している時などの、玄関扉を開閉する力を軽減できます。

■ 一般玄関仕様の場合

換気扇から排気量が多いと室内側の気圧が下がり、扉を室内側に引っ張るため、**扉の開閉が重た**くなります



キッチンの換気扇を使用すると

■ 通気ユニット仕様の場合

エアスリットから空気が室外側に抜けるので、扉が室内側に引っ張られる力が緩和され、**扉の開閉が楽**になります



玄関ドア工事の流れ

IIXIL
 リニューアル

P.20



工事時間 半日

■玄関ドア取付工程



事前に、既存枠の開口や部品取付位置等の調査をします。



玄関廻りを養生します。扉を外して防錆処理をします。



新規力バー材を既存枠に取付けます。



新規扉を吊り込みます。錠前、ドアガード等の金物を取付け、開閉確認を行います。



枠廻りにシーンを充填します。
 ※外部は後日施工になる場合があります



クリーニングと室内外の清掃を行い、検査後にお引き渡しです。

工程表

工 事 名	和泉中央南ハイツ玄関ドア 改修工事 工程表					工 事 概 要	玄関ドア カバー改修		工	
-------------	--------------------------	--	--	--	--	------------------	-----------------	--	---	--



MAKE BETTER HOMES A REALITY FOR EVERYONE, EVERYWHERE

世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現

